



学校通信

花となれ 光となれ

い き つ い し や く し ん
為己 遂志 躍清

令和8年5月14日

第3号

一関市立藤沢中学校

「藤中スタンダード」から「Leap」へ ～JRC登録式・前期生徒総会～



4月30日（木）、JRC（青少年赤十字）登録式と生徒総会が行われました。昨年度までは日本赤十字社岩手県支部より講師の先生をお招きしてご挨拶を頂いていましたが、今年度は生徒会長の佐藤佑心さんがJRCの精神と成り立ちと意義について説明し、決意を新たにしました。

続いて始まった生徒総会では、前期の活動方針が示されました。第23期生徒会のスローガンは「Leap～based on Standard～」です。これには生徒たちが考えた学校生活の基礎「藤中スタンダード」を土台に、さらに高いレベルに全校で飛躍していこう、という願いが込められています。

このスローガンを達成すべく、執行部、専門委員会が気づいた学校の課題と、それについて、「こうしたらもっと良い学校生活を送れるはず」という行動への手立ての提案がなされました。これに対して各学級からも「こんな課題もあるんじゃないか」という気づきや、「課題についてこんな対策があるのではないか」という意見も出されました。最終的には提案はすべて賛成多数で承認されましたが、今後はこれらを実行できるよう、全校で意識した生活を送って欲しいと思います。

JRC登録式 生徒会長あいさつより一部抜粋

例えば、地域の人が学校の中で迷っていたなら、あなたはどの行動しますか。例えば、他学年の生徒が休み時間に廊下で泣いていたなら、あなたは何か声をかけますか。一番してはいけないこと、それは、見て見ぬふり、知らないふりをしてしまうことです。困っていたり、苦しんでいた人を見かけた時、行動できる人でいたいですね。お互い、助け合ったり支え合ったりすれば、学校全体が明るい笑顔で満ちあふれます。けれど、他の人のことなんか知らない、自分が楽しければそれでいいと考える人が増えてしまうと、とたんに学校は明るい笑顔を失ってしまいます。

テレビなどのニュースを見ていると、毎日のようにいろいろな事故や事件が起きていて、時々つらくなることもあります。けれど、よく見ていると、誰かが救いの手を差し伸べている事に気がきます。遠い外国であっても、自分の住んでいる町のことであったとしても、お互いに支え合う気持ちは同じだということです。JRCの仲間は世界中にいます。私たちもその一人です。特別なことをしなくていい。そっとひと声、「だいじょうぶ？」と話しかける。ここから笑顔の学校づくりは始まります。私たちみんな、やさしさと笑顔に包まれる学校にしていきたいと思います。

気づき、考え、実行する～大槌町林野火災支援募金～

5月12日(火)、生徒会役員の代表2名が藤沢支所を訪問、大槌町林野火災被害への支援金の贈呈を行いました。

大槌町では4月22日より山林火災が発生、5月2日に鎮圧が発表されましたが、町の面積の8%にあたる1633haが焼け、昨年大船渡市で発生した山林火災に次いで平成以降2番目の規模の被害がありました。

これに対し、何かできることはないかと生徒たちから声上がり、募金活動が行われました。3日間という短期間の活動でしたが、15,119円の募金を集めることができました。ご協力頂いたご家庭の皆様、ありがとうございます。

タイトルの「気づき、考え、実行する」は前項でも紹介したJRCの態度目標ですが、今後も生徒たちの「気づき」を大事に、支援して参りたいと思います。ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。



ご家庭でもご確認をお願いします ～藤中「生活基本ガイド」～

本校では今年度の初めに、以下の「生活基本ガイド」をご家庭に配布いたしました。これは生徒たちの学校生活上のルールや非常時における学校の対応などの基本を示したものです。

またその他にも、校外生活におけるルールやインターネットの利用に係るルールなども記載しておりますので、ぜひ一度親子でご確認の上、理解を深めて頂きたいと思います。

なお、お手元がないという場合には再発行いたしますので、お子様を通じて担任までお知らせください。

藤中生活スタンダード	登下校時間	朝の活動	生活	服装・持ち物	ネット・スマホの使い方	校外での生活
藤沢中学校の生徒として、自覚と誇りを持てる生徒を目指すため、 ①時を守り ②場を清め ③礼を正す の3つを実行していきます。	○登校時間 8:20 までに自分の教室に入りましょう。 ○下校時間(SB含む) ・16:45(6時間授業) ・15:45(5時間授業) ※変更することがありますので、週報やまなびポケットで確認してください。	○朝読書 8:20～8:30 活字の本を静かに読みます。 ○朝学習 8:30～8:35 プリントやタイピング練習に取り組みます。 ○朝の会 8:35～8:40 1日の流れを確認します。 ※月1回程度、全校朝会・生徒朝会・学年朝会を行います。	生活	○服装 指定の制服・ジャージを「生徒心得」に則って、正しく着用します。 ○持ち物 「生徒心得」をもとに学校生活に必要なものは持てきません。	○ほかの人が嫌がるような使い方は絶対にせず、見知らぬ人との危険なつながりをもたないようにしましょう。 ○一関市推奨の「居間9」ルールに加えて、使用時間の制限(1日2時間以内)などの家庭内ルールも設定しましょう。	「生徒心得」に加えて、一関市から示される長期休業中の過ごし方も参考に、安心・安全に過ごしましょう。 ※帰宅時間は、夏季期間：18時、冬季期間：17時です。それ以降の外出は保護者同伴が原則です。
授業の約束	課題と自主学習	置き勉について	学習	定期テストについて	タブレットPCの使い方	評価について
○「授業スタート」 ○「あいさつ」「姿勢」「集中力」 ○「聴く」「考える」「活動する」等学習場面にメリハリを ○学びが深まる「発表」「話し合い」 ○次の「準備」を終えて休憩時間 ※この5つを守り、充実した授業にいきましょう。	○課題 各教科から出されたり、週課題として毎週木曜に提示されたりします。 ○自主学習 自分の力を高めるため、自分で内容を考え取り組みます。 ○目安となる学習時間 ・平日：1、2年生は1日90分以上、3年生は1日120分以上 ・休日：全学年1日150分以上 ※詳しくは「家庭学習の手引き」を確認してください。	基本的には教科書などを自分の判断と管理下で学校に置いてまゝにできます。 守るべきマナー ○自分のものにはすべて記名をすること。 ○人のものには勝手に触れないこと。 ○自己管理を徹底すること。 ○机の中には朝読書用の本だけ入れること。	学習	○1学期期末、2学期中間・期末、3学期期末の計4回実施します。 ○3週間前に、範囲を通知し、各自で計画表を作成します。 ○8日前から小学校と連動して家庭学習強化週間に取り組みます。 ○これ以外に実力テストや教科によっては単元テストを実施します。	学習支援用に一関市から一人一台タブレット型PCが貸与されます。 ○卒業時に返却しますので丁寧に扱います。 ○一関市のガイドラインを守って使います。 ○必要に応じて、家に持ち帰り、学習・生徒会活動等に用います。	○評価(日常的に行います) 基本的に、テスト・レポートなどの成果物・実技・日常の学習状況に基づいて、教科ごとに観点別(3観点)で評価します。 ○評定(年3回行います) ・観点別の評価に基づき、成績を5段階で評価します。 ・長期休業前に通知表でお知らせします。
欠席・遅刻連絡	不調時の早退について	臨時休校の判断	その他	災害時・緊急時対応	教育相談	指定物品の取扱
保護者からの連絡をお願いします。 ○欠席・遅刻・早退の連絡は8:00までに、「まなびポケット」または電話をお願いします。 ○連絡がない場合は、緊急連絡先・勤務先などへ連絡させていただきます。	○必ず保護者に連絡をします。お迎えに来ていただくことが原則です。 ○けがや病気のため、早退後に通院した場合は、学校まで連絡をお願いします。	特別警報・暴風警報・大雨洪水警報発表時は、 ○休校等の連絡は「まなびポケット」などで前日に行うことを原則とします。 ○前日までに、休校・登校時間の変更・自宅待機等の方針を「まなびポケット」などで周知します。	その他	○生徒の安全確保を最優先します。 ○下校の判断は運営委員会のメンバーで行います。 ○保護者・代理人の方に引き渡すまでは、学校で待機させます。 ○大きなけがやアレルギー反応が疑われるなど、緊急時は119番することがあります。	お悩みはいつでも、どの教員にもご相談ください。 ○各学期に生徒と担任で個別に教育相談をします。 ○スクールカウンセラーに相談できます(お家の方含む)。教育相談担当や担任まで申し出てください。 ○県・市の相談機関もありますので、遠慮なく学校までお問合せください。	○スクールザック・制服・ジャージ・指定靴はすべて、町内にある「白山呉服店」で購入できます。 ○ジャージネーム・制服用名札は学校で購入できます。必要になった場合は、担任まで申し出てください。
本校職員の勤務時間 8:15～16:45						

明後日(5/16)はいよいよ体育祭！ご来場をお待ちしております！